



トピックス

- ◇弘前城雪燈籠まつり…………… 表面
- ◇平成26年度 地域物産品開発事業講演会開催… 表面
- ◇FOODEX JAPAN 2015 視察研修… 裏面
- ◇平成26年度 臨時総会開催…………… 裏面
- ◇催事結果報告…………… 裏面
- ◇今後の催事予定…………… 裏面
- ◇新入会員紹介…………… 裏面
- ◇平成26年度 アンテナショップ(さくらほうす)販売数ランキング… 裏面

公益社団法人弘前市物産協会 会報誌

さくらだより

2015. 3 / Vol.11

発行者
〒036-8356 青森県弘前市下白銀町2-1
公益社団法人弘前市物産協会
TEL 0172(33)6963 FAX0172(37)6388
<http://www.hirosaki-bussan.or.jp>

弘前城雪燈籠まつり 開催



弘前四大まつりのひとつ、第39回弘前城雪燈籠まつりが開催されました。今年、昨年より1日多い2月7日から11日までの5日間開催され、陸上自衛隊弘前駐屯地の皆さんが製作した「青森銀行記念館」の大雪像をはじめ、市民が作った大小様々な雪像と雪燈籠が来場者を楽しませていました。夜には、大雪像にプロジェクションマッピングが投影され、多くの観光客から歓声と拍手が沸きあがりました。天候は、初日と最終日は晴天でしたが、2日目は雨、3日目は吹雪と悪天候になりましたが、初日・最終日に来場者が増え、人出は約22万人と昨年に比べ2万人増となりました。公園内物産館の売上は、悪天候の影響などで昨年に比べ売上減となりました。消費税変更後、消費動向も厳しい現状が続いていますが、4月にはいよいよ「弘前さくらまつり」も開催されます。例年以上にまつりが盛り上がり、昨年以上の売上げにつながることを期待しています。



まつり期間中 売上額 前年比					※今年は会期が1日長く開催	
月日・曜日	天気	さくらほうす 対前年比	物産館 対前年比	合計 対前年比		
2月 7日 土	晴	179.6%	—	1189.3%		
2月 8日 日	雨	360.3%	81.9%	118.1%		
2月 9日 月	吹雪	113.7%	19.0%	27.5%		
2月10日 火	雪	99.4%	61.1%	72.3%		
2月11日 水	晴	45.1%	87.0%	81.7%		
合計		140.0%	75.7%	96.4%		

平成26年度 地域物産品開発事業 講演会開催

3月11日、当協会主催の講演会「中国と日本を結ぶ“モノ”の話～弘前の物産品をアピールするためにできること」を開催しました。講師には株式会社乃村工藝社海外本部チーフディレクターの榎本俊氏を迎え、自身の中国でのビジネス経験をもとに中国人観光客へ向けて効果的に物産品を売り込んでいくためのアイデアをお話ししていただきました。講演の中では、榎本氏が実際に中国の友人たちに贈って喜ばれたお土産品を具体的に取り上げ、そこから中国人の好みやニーズ、日本製品に求められているポイントを解説。それをふまえ、クチコミ発信を利用して中国人観光客の訪日時のお土産として売り込むことや、中国人に人気のある「投資」と観光をつなげて観光客誘致を目指すことなどが提案されました。当日は弘前市内で物産品に関わる事業者を中心に約40名が参加し、会場満席の中熱心に講演を聞く姿が見られました。今後、多くの外国人観光客の来県が予想される中、参考にしていただけたのではないかと思います。

